

「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

＜本年度の学力向上基本方針＞

- 学校教育目標「輝く命生きる力」
- 学校研究課題「主体的・対話的で深い学び」を視点とする授業改善についての研究を行う。

＜令和元年度研究主題＞

身につけた知識及び技能を活用し、論理的に思考・表現できる生徒の育成
～「主体的・対話的で深い学び」を通して～

＜本年度の学力向上策＞

- 「よい授業」アンケートを基にして教員個々が指導上の課題を把握し、授業力向上に向けて目標設定を行う。
- 全国学力・学習状況調査結果、さいたま市学習状況調査結果を踏まえ、学校全体としての課題を把握する。
- 「見取り授業」を実施する。
 - ・「よい授業」アンケートの項目を生かしたチェックリストを作成する。
 - ・チェックリストを基に、教員が相互に授業を見合う。
 - ・記録したチェックリストや授業の感想をフィードバックし、後の指導に生かす。
- 「主体的・対話的で深い学び」の視点にたった授業を実践し、生徒の思考力・判断力・表現力を高める。
 - ・講師を招き、講演会を開催する。
 - ・教科を越えた共通の視点を定める。
 - ・共通の視点をもとに、研究授業及び研究協議を行う。
- 掲示物やホームページを充実させることによって、生徒の自己肯定感を高める。
 - ・掲示物を充実させ、生徒の活躍の場を増やす。
 - ・ホームページを毎日更新し、生徒の活躍の様子を発信する。

＜本年度の振り返り＞

- ・全国学力・学習状況調査の「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。」「授業で学んだことをほかの学習に生かしていますか。」の質問など、「主体的・対話的で深い学び」に関連する質問に肯定的な回答をした割合が全国平均、市平均を10ポイント以上上回った。
- ・「見取り授業」の実施により、教員個々の教材研究に対する意識が高まった。また、他教科の授業を観ることにより、授業づくりに対する視野が広がった。「よい授業」アンケートをみると、「因子③授業スキル」の平均が、第1回から第2回にかけて0.4ポイント上昇している。